

北毛保健生協組合員現勢

2019年3月末現在
 組合員 17,449人
 出資金 6億8,502万円
 1人平均出資金 39,258円

組合員自身の力で組織を大きく強くしましょう!



発行所

北毛保健生活協同組合

〒377-0005 渋川市有馬237-1
 TEL 0279-24-2141 FAX 0279-24-8873
 発行責任者 中澤 眞 理
 編集責任者 ぐらしと医療編集委員会
 印刷所 上武印刷株式会社

北毛保健生協の 地域包括ケア 実現に向けて

北毛保健生協の2019年臨時総代会が3月22日に渋川市中央公民館で行われました。代理出席43、書面議決49を含む総勢215人が参加し、北毛保健生協第四次長期計画における事業計画承認の件について提案がされました。議案提案では第四次長期計画における今後の展望と、現在坂下にある「老健ほくもう」を30床から50床へ増床し、有馬にある北毛病院の近くに新築移転する事業計画の提案がされ、採決では満場一致で採択されました。

今回渋川市の第7期介護保険事業計画で、介護老人保健施設増床20床の公募がありました。

北毛保健生協は渋川圏域の高齢施策の一翼を担い、広く地域の医療・介護に貢献するために増床への応募

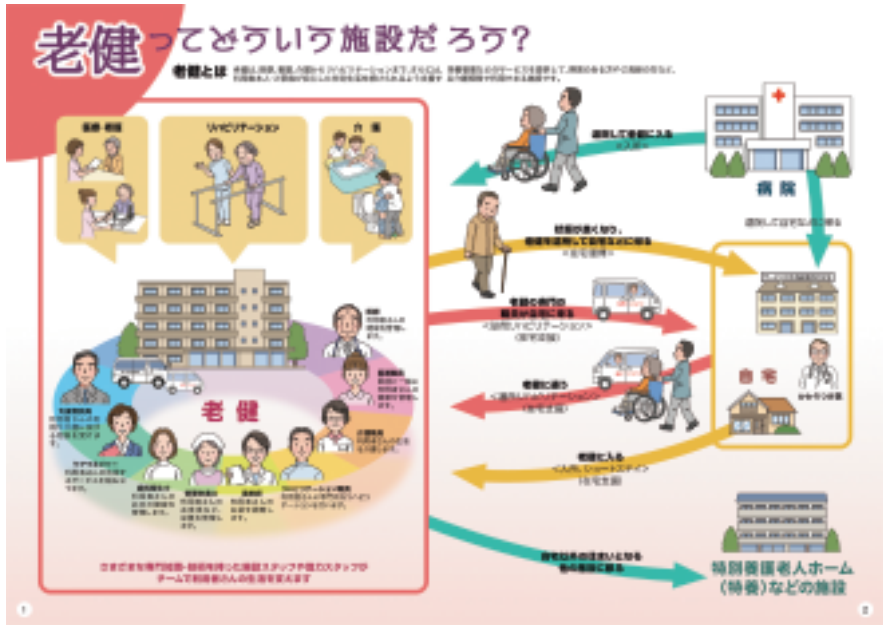
をしました。

これまでは、現在の場所で老健を増床する計画でしたが、敷地が狭いなどの課題により選定されなかった過去の経験を活かし、今回は北毛病院の東側、第3駐車場と第4駐車場に平屋建ての老健を建設する計画が提案されました。

施設の概要は全室個室のユニット型で、これまで行ってきたユニットケアや居室でのリハビリに加え、リハビリ室でも機能訓練が行えるレイアウトとなっています。個人のプライバシーを守りつつ、他の入居者やスタッフと交流するための「居間」(共同生活室)や、入所者の個性や生活リズムを尊重した介護を提供します。

また、北毛病院との距離が近くなることで、これまで以上に医療と介護の連携が期待できると提案されました。

そして、第四次長期計画にある「北毛保健生協の地



(出典) 公益社団法人 全国老人保健施設協会
 一般向け老健施設紹介パンフレット
 「老健って何?」(2018) p1, 2



議長を務める子持支部の島田憲子・井上幸夫総代

動 職員の人材確保への不安、食事の内容、デイスーパーと通所リハビリの統合などについて多くの発言がありました。



渋川市中央公民館 4階会場

議長は、満場一致で可決され、橋本真也北毛病院長は総代から了承を得た喜びの意を表し、県からの正式な許可が下りた際は、老健建設に邁進するこ

とが述べられました。

3月26日には正式に群馬県からの許可がおりました。

議案への総代発言は、月額費用への心配、介護保険の中での老健の位置づけに対する質問、今後の建設運

これから、地域の人々が住み慣れた街で安心して心ゆたかに支え合い生活できよう「地域包括ケアをつくりあげる」という目標に向かい、地域とともに歩んでいきます。

総代選挙のお知らせ

北毛保健生活協同組法定款第44条、45条及び総代選挙規約にもとづき、下記、総代の選挙をお知らせいたします。

記

○立候補受付期間 2019年6月1日～6月22日

○立候補受付方法

立候補者は総代選挙管理委員長に所定の届出書を提出します

○候補者資格

2019年3月31日現在、組合員本人であること

○選挙区域並びに総代定数

選挙区域	総代定数	選挙区域	総代定数
榛 東	14	子 持	29
吉 岡	26	小野上	6
有 馬	12	赤 城	25
半 田	10	北 橋	12
八木原	10	伊香保	5
豊 秋	21	吾妻郡	5
市街地	28	職 場	4
金 島	25	計	232

○総代の任期 2年間

○お問合わせ先 北毛保健生協事務局 電話(24-2141)

2019年5月1日

北毛保健生活協同組合 総代選挙管理委員会

血生計

「春の訪れに思う」

去る1月と2月の班会において「クラフトかご作り」を教え

ていただきました。可愛い曾孫のプレゼントとしての籠はピンクを選び、それが素敵に出来上がりました。早速籠の中にあの子の好きなお菓子を入れ、今度の日より日に渡そうと思っております。こんな小さな事でも何か人にしてあげられるという健康の有難さに感謝している、しあわせな私がそこに居ます。

一方、今の世の中はどうなってしまったのでしょうか。テレビや新聞での報道では今年も又、毎日犯罪が起きています。特に何とも恐ろしく信じられない「幼児の虐待」には思わず耳を塞いでしまいます。又、学校内では「いじめ」により、何よりも大切な生命を自ら絶ってしまうという実に悲しい事件、そして政界では呆れてしまう不正等々、もう言葉がありません。もうすぐ元号が新しくなります。どうか薄幸な子等には少しでも春の光と温もりが注がれる新しい年のはじまりであって欲しいと思います。

(吉岡支部)

医療講座



あらためて、禁煙をおすすめします

北毛病院内科 吉野和博

今年もWHO世界禁煙デー(5月31日)が近づいて来ましたが、タバコの害について、また、禁煙のメリットについて、この機会にあためてお話ししたいと思います。

もちろんのこと、ほとんど癌との関連性が確認、あるいは濃厚に疑われています。

歯科では、歯の寿命が短くなり、より早く入れ歯が必要になってくるようになります。皮膚科的には、肌のくすみやシワが、より目立つ事になるようです。

ここに挙げたのは有名なところのほんの一部であって、他にも多くの有害事象が知られています。

しかし中には、「喫煙者はパーキンソン病になりにくい」といった、タバコのメリットを見いだした研究報告もあるようです。

次に禁煙のメリットについてお話しします。

簡単に言えば、前述したタバコの有害事象が、禁煙を始めた瞬間から、増悪が停止します。全身の血行が良くなり、あらゆる内臓の働きが改善します。

息切れしにくくなり、動悸や不整脈は減ります、心筋梗塞や狭心症のリスクも減ります。

癌化し始めていた細胞さえ、癌への進行がとどまるようです。歯の寿命も伸びて、肌もきれいになります。

禁煙を始めるのに、遅過ぎるということはありません。

最近、新型タバコが巷で流行っています。これらに

関しても、そろそろ様々な研究、調査報告が開始されているようです。未だデータ不足な部分もあるようですが、無害でないことは確か

なようです。健康を考えるとならば、従来のタバコから新型タバコへの変更ではなく、やはり禁煙をお勧めします。

北毛病院禁煙外来をご利用ください。

我が支部の史跡・名所

⑫北橋支部

箱田城跡

箱田城は戦国時代に、箱田の地侍たちによって築かれたという珍しい経歴があります。真壁城の神谷氏、上野守護代白井長尾氏、上杉氏、武田氏、北条氏、何人も勢力下に移り、1589年、最後に小田原城が落城し、こもろ廃城になったと言われています。

曾義仲の郎党であった今井、高梨、小野沢氏の末裔である箱田地衆の居館であったという説があるようです。また、現地の案内板には、戦国時代に白井城の出城として、築いたとされている。白井城が白井景仲の時代に築かれたとされることから、箱田城もその年代である永享10年(1438)から翌年にかけて鎌倉公方足利持氏と上杉憲



城山入り口付近にある案内板

実が対立した永享の乱、もしくは持氏の子成氏と上杉一族が対立し享徳3年(1455)から30年近くに渡って争った享徳の乱の頃に、築城されたのではないかと推測されています。城跡には現在、温泉施設



周辺を歩くところ城の構造を示す案内

「北橋温泉 ばんどうの湯」と温泉旅館「天守閣の宿」たちばなの郷「城山」が建っていて、城山は城の天守閣のような外観をしています。この城山の入り口付近に案内板が建てられています。また、敷地内には、櫓



城の天守閣をモチーフにした「たちばの郷 城山」

また、敷地内には、櫓

北毛保健生協外来医師診療表(2019年5月～)

〔-は休診〕

北毛病院 (24)1234

北毛診療所 (24)2818

Table with columns for Clinic (North Hair Hospital/Clinic), Department (Internal, Pediatrics, etc.), and Doctor Name. Includes a detailed schedule for May 2019.

受付時間 午前(AM8:30~12:00)、午後(PM1:00~5:00)、夜間(診療科・専門外来により異なります。)

診療時間 午前(AM9:00~)、午後(PM2:00~)、夜間(診療科・専門外来により異なります。)

精神科 予約診療となります。初診の方の受付は行いません。火曜日午前後はAM11:30受付終了となります。

みんなの 本場

職員募集

医師	常勤・パート
薬剤師	常勤・パート
看護師	夜勤可能な方歓迎
作業療法士	常勤
理学療法士	常勤
看護助手	パート・常勤
介護福祉士	パート
ケアマネジャー	パート
ヘルパー	パート

ご連絡の上、履歴書をお送りください。
(連絡先)
 渋川市有馬237-1
 北毛保健生活協同組合
 総務部 鈴木まで
 TEL 0279-24-1234

わたしの一枚

「コマクサの思い出」 八木原支部 山口 武

10数年前、本白根にハイキングに行きました。ちょうどいい時期で、コマクサが満開で全山ピンク色に染まり素晴らしい景色でした。その時、初めて孫(小学5年生)を連れて行ったのですが「こんなきれいな景色は初めて見た」と、感激していました。その時撮った1枚です。その後、本白根には毎年7月20日前後に何回か行っていましたが、現在は、足も弱くなりここ数年行っていません。

白根の噴火以降は入山規制されていましたが、現在レベル1になり行けるようです。ぜひ1度行ってみませんか。



30年以上前から組合員になっていきます。いつ頃から配り始めたか覚えていませんが、H・Oさんから配布してほしいと頼まれたことがきっかけです。脳出血をして多少の障害があります

●配布者さん紹介●
 小野上支部
 野田千枝子さん

私も配っています



が、少し坂道のところにある数軒を、天候の状態と自分の体調をみながら配っています。

定期受診は原町日赤に行っていますが、人間ドックはいつも北毛で受けています。今では、毎月配布と積立をしています。

(聞き手・小池直枝)



▲古巻協議会 4月6日
 ベイシアにて



▶金島支部 子ども班会



▲榛東支部 4月10日
 しんとう温泉ふれあい館にて



▶北橋支部 4月10日
 ばんどうの湯にて



▲榛東支部 ウェルカムパーティー



▶赤城支部 4月18日
 ユートピア赤城にて



▲市街地支部 4月13日
 老人福祉センターにて

WHO 世界保健デー 健康チェック

活動報告



▶八木原支部 マップ作り班会

▼小野上合同班会 笑いヨガ



▲伊香保支部 つどい シナプロロジャー



▲子持支部 老人センター 脳トレ



▲豊秋支部 西浦班会 お手玉



▶八木原南合同班会 便潜血チェックと脳トレ

☆ 紙面の都合上、紹介できなかったものは次月掲載いたします ☆